2011 年 4 月 4 日

各位

Medicinova, Inc.
代表取締役社長兼 CEO
岩城　裕一
コード番号:　4875　大証 Jasdaq
問合わせ先:　東京事務所代表　副社長
岡島　正恒
電話番号:　03-3519-5010
E-mail:　info@medicinova.com

Oxford 融資一括返済完了のお知らせ

2011 年 4 月 4 日　米国　サンディエゴ発 - メディシノバ（MediciNova,Inc.）（米国カリフォルニア州　サンディエゴ、代表取締役社長兼 CEO：岩城裕一）（以下「当社」といいます）は、Oxford Finance Corporation（以下、「Oxford」といいます）との間で 2011 年 3 月 31 日に融資（*1）返済の覚書を交わし、本覚書に基づいて、2011 年 4 月 1 日（米国太平洋標準時間）、Oxford からの融資を一括返済したことを下記のとおりご報告いたします。今回の融資返済により、当社は Oxford に対するすべての負債または義務を免れ、Oxford が返済金を受領すると同時に、Oxford が当社の資産に設定していた先取特権は消滅しました。ただし、担保付融資契約に基づき発行されたワラント（新株予約権）（*2）は、その行使期間の間、有効に存続いたします。

記

1.　返済金額
　約 15.2 百万米ドル
　（元本及び未払利息の他に、延払い利息その他費用(454 千米ドル)を含みます。
　ただし、上記の覚書に従い、Oxford は早期支払い違約金 437 千米ドルを放棄しました。）

2.　返済日
　2011 年 4 月 1 日（米国太平洋標準時間）

以　上

（*1）本融資契約は、2010 年 5 月 10 日に締結されております。その詳細につきましては、http://www.medicinova.jp/pdf/irnews/Financing%20release%20Final.pdf
をご参照ください。

（*2）利息を支払う通常のローンと併せてワラントを発行する融資契約形態は、”Venture debt”と呼ばれ、米国のベンチャー企業が資金調達を行なうための一般的な手法です。

メディシノバ（MediciNova, Inc.）は、日本内外の国際的製薬企業との提携により有望な低分子化合物を導入し、様々な疾患領域の新規医薬品の開発を行う公開製薬企業です。弊社のパイプラインには、喘息急性発作、COPD（慢性閉塞性肺疾患）、多発性硬化症を初めとする神経疾患、神経因性疼痛、薬物依存、喘息、間質性膀胱炎、固形癌、全般性不安障害、切迫早産、尿失禁および血栓症など、多様な疾患の治療を目的とする臨床段階の化合物が揃っております。弊社詳細につきましては http://www.medicinova.jp をご覧下さい。メディシノバの所在地はアメリカ合衆国カリフォルニア州サンディエゴ市ラ・ホイヤ・ヴィレッジ・ドライブ 4350、スイート 950（電話 1-858-373-1500）です。
このプレスリリースには、1995 年米国民事証券訴訟改革法（The Private Securities Litigation Reform Act of 1995）に規定される意味での「将来の見通しに関する記述」が含まれている可能性があります。これらの記述には、製品候補の治療法としての新規性および効能を実証する臨床試験に関する記述、既存または将来の臨床試験の計画や目的および製品開発に関する計画または目的に関する記述などが含まれます。このような記述には、臨床試験の結果、現段階の臨床試験の結果が必ずしもその後の製品開発の行方を確定するものではないこと、将来の臨床試験のタイミング、費用、計画など、臨床試験、製品開発および商品化に付随するリスクや不確定要素および当社が米国証券取引委員会に提出した届出書に記載されているものも含めたその他のリスクや不確定要素など、その多くは当社のコントロールが及ばないいくつもの前提、リスク、不確定要素の影響を受けるものであります。したがって、「将来の見通しに関する記述」はその時点における当社の状況を述べているにとどまります。当社には、この記述に関して、情報の修正または更新を行う義務はありません。